

まちの

わだい

下前・河本ペア

全国大会出場

岸本スポーツ少年団の下前匠吾さんと河本拓也さんが、3月30日と31日に千葉県白子町で開催された第8回全日本小学生ソフトテニス大会に出場しました。2人は、男子4年生以下の部に出場し、惜しくも決勝トーナメントには進めませんでした。これからの活躍が期待されます。



左から河本さんと下前さん

本の寄贈がありました

伯耆町出身で、お笑い芸人のイモトアヤコさんが、町内の図書館や図書室に「珍獣ハンターイモト動物図鑑」を寄贈されました。

イモトアヤコさんは、現在バラエティー番組に出演中で、番組の企画で訪れた世界の国々で出会った100種類以上の珍しい動物の中から、イモトアヤコさんが編集長として厳選した珍獣の写真とその特徴を一冊の本にまとめられました。「イモトの旅日記」などの企画も満載です。

図書館や図書室に各1冊ずつ寄贈されましたので、どうぞご覧下さい。



「珍獣ハンターイモトの動物図鑑」

火災予防を啓発

消防団が町内をパレード

4月12日(日)午前9時から、防火意識の高揚を図ることを目的に、伯耆町役場分庁舎から岸本地区、溝口地域の日野川右岸、溝口地域の日野川左岸の3つのグループに分かれて、パレードを行いました。

パレードに参加したのは、消防車9台、救急車1台、防災活動車1台で、伯耆町消防団員38名、鳥取県西部広域行政管理組合消防局職員4名の計42名でした。

例年は、春季全国火災予防運動にあわせて実施していましたが、今年は火災が多くなる4月に実施し、火災予防を呼びかけました。



溝口地域の日野川左岸をパレードする第3・5・7分団

伸びのびトーク

副知事と福岡地区住民と意見交換

4月17日福岡地区公民館で、藤井喜臣副知事と福岡地区の住民及び福岡地区を応援する人たち約20人で、福岡地区をよりよくするための意見交換会が開催されました。

意見交換会の中では、福岡地区の住民から、福岡地区の現状と、どぶろくとそばによる地域活性化プロジェクトの説明を行い、県からの支援を要請されました。

藤井副知事は、特にどぶろくによる人との交流や福岡地区の活性化計画に興味を示され、地域の方が主体となって実施される事業を県と町が一緒に進めていくことを示されたい、と支援への意欲を示されました。



和やかな雰囲気での意見交換ができました。

伯耆町黒ぼくりゾート
大山高原協議会始動

全国へ伯耆町ブランドを

3月26日、伯耆町産業ネットワーク準備協議会は発展的解散をし、新たに「伯耆町黒ぼくりゾート大山高原協議会」が設立されました。

協議会では、特産品(文化・景勝、サービスを含む)の活用と振興を目的に町内の事業者と住民が連携して商品開発、販売などを行っていきます。

協議会は、ブランド開発を行うとともに砂像フェスティバル(鳥取)や大阪食博など町内外のイベントに出展、町の特産品などを販売し伯耆町をPRしていきます。



大山ペンション村祭りの様子



幸形信之会長(右)、丸山秀人事務局長(左)

「お米大試食会」に出品してみませんか

協議会では、6月7日に開催される大山ペンション村祭りでお米大試食会を計画し、下記のとおり出品者を募集しています。原則として2kgの袋入りを基本とし、売価設定は自由です。ただし、出展手数料(売上の15%)をいただきます。

申し込み多数の場合は先着順とさせていただきますので、ご了承ください。

詳しくは、大山高原協議会事務局(伯耆町役場内)にお問い合わせください。

(68 - 3161)

麻しん風しんの予防接種を受けましょう!

麻しん(はしか)は、とても感染力が強く、かかると肺炎や脳炎を引き起こすことがある恐ろしい病気です。麻しん(はしか)の予防には、予防接種を受けることが大切です。対象の方は、接種期間内にお早めに接種してください。

- 【対象者】
- 1 期 生後12ヶ月～生後24ヶ月
 - 2 期 小学校就学前年度の1年間
 - 3 期 中学1年生に相当する年齢の方
 - 4 期 高校3年生に相当する年齢の方
(3期・4期については平成24年度までの経過措置)

- 【接種期間】
- 1期：生後12ヶ月～生後24ヶ月の間(出来るだけ早期に)
2期～4期：平成21年4月1日～平成22年3月31日
接種推奨期間は4月～6月の3ヶ月間です。

- 【接種方法】 配布してある医療機関名簿に記載されている医療機関へ予約後、接種してください。

- 【接種費用】 無料(該当する1年間のみ)

対象者には個人通知します。この機会に必ず接種してください。
不明な点等ありましたら、総合福祉課健康増進室までお問合せください。

【問合せ先】総合福祉課健康増進室 68-5536